安保法制違憲判決を求める

全国賛同者運動に御協力ください

　安保法制違憲訴訟を審理している各地の裁判所あてに，違憲判決を求めて，全国からの賛同者名簿を提出するものです。（全国分が各裁判所に送付されます。）

　安保法制は一見明白に憲法９条に違反し，戦争への危険を高めるものです。これを廃止するためには，暴走する政府や国会に対して，裁判所が歯止めをかけることが重要です。

これは，主権者である国民が司法に本来の役割をはたさせる運動です。

**目標は全国で１００万人です！**

**ぜひ多くのご協力をお願い致します！**

**賛同の仕方は次の３つです　～いずれか，やりやすい方法でどうぞ**

**👉１．賛同者名簿**

　裏面の名簿に住所・氏名を記入し，安保法制違憲国賠訴訟を支える長崎の会へ郵送するか届けて下さい。ＦＡＸ送信でも可能です。

**👉２．電話やメールでの連絡**

　支える長崎の会へお電話・ＦＡＸ・メール等で

　「全国１００万人署名に協力する旨」と「住所・氏名」を御連絡ください。

**👉３．ネット署名（グーグルフォーム）**

　右のＱＲコードを読み込むか，

下記ホームページにアクセスし，入力してください。

　https://anpoiken.jp/signature/

《集約・お問い合わせ先：安保法制違憲国賠訴訟を支える長崎の会》

〒８５０-００３１　長崎市桜町９－６　長崎地区労会館２階

　　　　　　　　　　　　　　　　　　長崎県平和運動センター気付

　　　　　　　　　　　　　　安保法制違憲国賠訴訟を支える長崎の会

ＴＥＬ　０９０－８３９８－５７７２　／　ＦＡＸ　０９８－８２５－８８３７

メール　nagasakianpo9@gmail.com

**ＦＡＸ送信先（095-825-8837）**

**裁判官の独立と安保法制の違憲判決を求める緊急要請**

私たちは安保法制違憲訴訟に関わる全国の弁護士が立ち上げた団体です。集団的自衛権行使等を可能とした安保法制は一見明白に憲法違反です。憲法を守るべき内閣と国会が憲法９条を破壊し骨抜きにして強引に成立させました。

これによって，世界中で武力介入している米軍と自衛隊の一体化が進み，米中心の軍事行動に日本が自動的に組み込まれることになりました。米中対立で「台湾危機」などアジアに軍事緊張を招き，軍拡と戦争の危険を増大させるなど，日本は米主導の軍事戦略に組み込まれ「平和国家」とは呼べない状態です。憲法を守るべき内閣，国会が守らないとき，これを守らせるのは裁判所の役目です。しかし，全国で起こされた訴訟で，裁判所は安保法制の違憲判断から逃げ続け，その役割を果たそうとしていません。このままでは，第二次世界大戦時の過ちを繰り返し，戦争を世界中にまき散らし，日本も巻き込まれることになりかねません。

　今こそ，三権分立と司法の独立に魂を入れ，憲法と法律にのみ拘束される裁判官ひとりひとりが良心に従い，内閣・国会に遠慮することなく安保法制は憲法違反とする判決を出すよう強く求めます。

安保法制違憲訴訟全国ネットワーク

寺井一弘（代表）伊藤真（代表代行）内山新吾（副代表・山口）大塚武一（副代表・群馬）

髙崎暢（副代表・札幌）福田護（副代表・神奈川）松田幸子（副代表・宮崎）

**緊急要請に賛同します。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名※１ | 住所※２ | 法学者又は法律実務家ですか※３ | 公表の可否 ※４ |
|  |  | □はい | 可・不可 |
|  |  | □はい | 可・不可 |
|  |  | □はい | 可・不可 |
|  |  | □はい | 可・不可 |
|  |  | □はい | 可・不可 |

全ての欄を埋めなくても大丈夫です。

※１　「氏名」は裁判所に賛同者として提出します。

※２　「住所」は賛同者の重複をチェックするためのものです。裁判所提出及びその他公表の際は都道府県のみとします。

※３　法学者・法律実務家の場合は☑してください（任意）。必要に応じて提出又は公表することがあります。

※４　公表の可否は，裁判所に提出する以外での公表（マスコミやホームページなど）という意味です。

※　賛同いただいた方の個人情報はこの目的以外には使用いたしません。